



令和5年度

WWL（ワールド ワイド ラーニング）コンソーシアム構築支援事業
～Snow Crystal Project in HOKKAIDO～
カリキュラム開発拠点校 北海学園札幌高等学校

ニュース リポート 第6号 2023（令和5）年8月7日（月）

WWL GLOBAL SUMMER CAMP実施

8月1日と2日、北海商科大学・北海学園札幌高校を会場に、事業拠点校によるGLOBAL SUMMER CAMPが実施されました。

プログラム2は、北海道大学大学院教授の山中康裕教授によるSDGs特別講義で、地球温暖化（沸騰化）のこと、若者によるSDGsのアクション、生き方を学びました。

プログラム3は3つのワークショップを行いました。アップサイクルに関する講座は札幌市の佐竹輝洋様と株式会社アレフの葛西渚様を迎えて行われました。

使わなくなったのぼりを加工してコインケース作りをしました。また、北海道大学のカール モンロイ様を迎え、マイクロプラスチックについての理解を深めました。さらに、管理機関の石川尚子職員、事業拠点校のOG3名による現在進行形の海外留学に関する座談が行われました。

プログラム4では岩田地崎建設株式会社の上村英二様と橋本綾佳様による「建設業を通じたSDGs」と題した講義とワークショップが行われました。北海道大学

外国人大学院生がファシリテーターとなり、高校生の考えや意見をうまく引き出そうと奮闘し



ました。

8月2日は4つのプログラムを実施しました。
プログラム5は北星学園大学短期大学のマシューコッタ准教授がアイヌ&マオリ文化論を講義とワークショップを織り交ぜながら展開しました。

この後、北海学園札幌高校に移動し、事業拠点校 OB 白尾聡様 正木拓郎様 関谷貢様による日本文化・相撲の紹介と交流、事業拠点校の井上恵一教諭による茶道の実演があり、留学生と高校生と一緒に楽しみました。

最後は、日本 NZ 協会のジェイミーコベントリー様による指導のもと、ラグビーに取り組みました。

当プログラムには、北海高校、白老東高校、富良野高校からも参加が多数あり、有意義な交流と学習が行われました。

